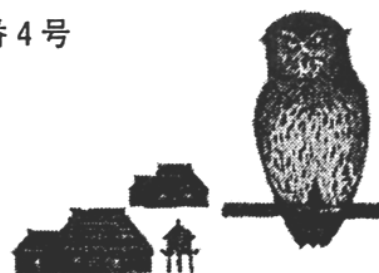


# コタンメール

第27号 平成18年5月15日 発行



## 春のコタンノミ実施

5月6日(日)、ポロチセにて、大事がなく冬を過ごせたことの感謝と、そして夏の仕事の安全を祈願する春のコタンノミを行いました。

式には、札幌や網走など各地から多くのお客様が参列されました。中には当館のホームページを見て、コタンノミのために日帰りで東京から来た方もいました。

式は正午すぎに終了し、昼食にはチェブオハウ(鮭汁)やカボチャのラタケブ(煮合え)、ギョウジャニンニクなどの山菜を使った料理を食べました。

お腹を満たした後、午後からは弓矢、輪投げ競技を行いました。40名近くの参加者が競技に挑戦し、景品の当館特製鮭みりん干し、参加賞の春のコタンノミ限定バッジを手にしていました。

競技会終了後でも、弓矢射ちと輪投げは、天気の良い日は博物館でいつでも遊べます。



弓矢競技と輪投げ競技



丸木舟試乗

お知らせ

## 『アイヌ民族博物館研究報告』9号発行

ミュージアムショップイカラカラにて1冊1,000円で販売中!

「アイヌ民族の伝承有用植物に関する調査研究(第14報)

ツルニンジンおよびバアソブ塊根の調理法の差異と食味・栄養成分について」

姉帯正樹/山口敦子/山本愛子

「アイヌ民族の伝承有用植物に関する調査研究(第15報)

イケマの諸作栽培および若芽の栄養成分分析」 姉帯正樹/南 収

「『室蘭毎日新聞』掲載アイヌ関係記事: 目録と紹介(2)」 小川 正人

研究報告第9号 ¥1,000



## 『アイヌの足跡』の著者 満岡伸一氏のお孫さんご一家来館

大正時代、白老のアイヌの人々の文化について書かれた『アイヌの足跡』の著者、満岡伸一氏のお孫さんである満岡克比古氏ご一家が、5月の連休を利用して当館に立ち寄られました。

ご家族は、満岡伸一氏が使用した、『アイヌ語辞典』や『蝦夷風俗彙纂前編』などの書籍をご持参され、寄贈してくださいました。

ご一家は、館内を見学後、白老駅前にある満岡伸一氏のご夫人、照子氏の歌碑を見てご満足され、お帰りになりました。



## 売店オープン

4月末から、博物館向かいの売店が開店しました。フキやタケノコなどの山菜や、鮭が入った具沢山のオハウ(魚汁)やペネコシヨイモ(シバライモ団子)などの伝統料理を販売しています。

あずまやを2棟、売店横に配置しましたので、日差しの強い夏の日でもゆっくりと食事ができるようになりました。

天気の良い日は野草園を眺めながら、また見学の途中に一休みしながら伝統料理を召し上がっているお客さまがみられます。

町民のみなさんも、一度お出かけになって、東屋でゆったりとした一時を過ごされてみてはいかがでしょうか。ちなみに、白老町民の方の入館料は無料です。



あずまやを設置し、新装した売店

## 6月の博物館講座開催のご案内

### アイヌ語教室

- 6月10日(土)18:00~19:30 研修室「基礎的なアイヌ語2」講師:本田優子氏(札幌大学助教授)
- 6月25日(日)18:00~19:30 研修室「基礎的なアイヌ語3」講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

### アイヌの食文化講座

- 6月24日(土)10:00~13:00 体験学習館  
「オオウバユリの採取とでんぷん処理」講師:村木美幸(当館学芸員) 参加料:300円
- 6月25日(日)10:00~13:00 体験学習館  
「オオウバユリの料理法」講師:村木美幸(当館学芸員) 参加料:300円

参加ご希望の方は、事前に、学芸課 TEL 82-4199 までご連絡ください。